

市長と語ろう地域懇談会 記録

【日時】平成24年5月9日（水）午後6時30分～8時10分

【会場】山部支所

【対象地域】山部地区

【出席者】33人

担当部	意見・要望などの要旨	回答の要旨
経済部・ 保健福祉部	<p>今までの地域懇談会の経過など新聞を見ている中で、今回の反対している意見の中に、環境問題、交通の危険性、施設が狭い、駐車場の確保の4点が課題になっていると新聞の中で感じています。そこでこの約2カ月間、市民懇談会を進めてきた中で、4点の課題をどう解決に導く考えなのか、お聞きしたいと思いますのでよろしくお願いします。</p>	<p>【市長】お話がありました件について、私と、補足説明については、それぞれ担当の方からさせていただきます。</p> <p>富良野こどもの未来を守る会のお願いが出ていますが、一つは交通アクセスの問題です。この問題については、行政の考え方としては、今現実的な問題として、マルシェに来た方が混雑するのではないかというお話が多いです。観光で来た人が、ここの道路を使って交通事故を起こすのではないかというお話がたくさんありました。先ほどもご説明させていただいたとおり、国道38号線と東5条通の交差点については、今年調査を行い、来年に道路改良を行うというお話をいただいています。ですから、この交差点については、十分対応し得ると考えています。マルシェには、それぞれ個々の車については93台停まります。この区域内で、祝日だとか、休みの日はたくさん混むかもしれません。休日にたくさんお客さんが来ても、この保育園は休みですから、行政としてはそんな交通が混雑して道路のような所に、子どもが出て行くというようなことにはならないと考えています。念には念を押して父兄については、南3丁目からこども園に入ってくださいという方法をとらせていただく。これが先ほどお話ししました、バスや個人の車について、本通まで出て行って、そして左に右に回っていただくというのが、これらの考え方ですから、休みでマルシェが混むということは、こども園は休みだということですから、交通関係については緩和できる。さらに念を押して、朝来る場合は</p>

良いですが、帰りの場合、混んでいる時にどう対応するか、あるいは保育士さんに送りまで出ただき、安全を確認していただく、あるいは混んでいる状況であれば、警備的に交通安全についての指導的な役割をしていただく人の配置をする。これくらいの事を考えて行う必要があるのではないかと考えています。交通体制については、行政としては駐車場が2街区に40台、3街区に30台置いて、計70台が置ける。さらに朝早くであれば、マルシェに93台の車を置けるという事です。駐車場の問題、交通の問題については、行政が行うということは、それだけの責任を持って行うということですから、そういう事でご理解を得られるのではないかと思います。これは交通体制の問題です。

次に、父母の方々からいろいろな話が出ていた部分ですが、環境の問題がかなり出ていました。一つは、環境の問題で一酸化炭素が充満しているのではないかという、大げさですがそういう話がありまして、そういう所に子どもを置くということは、環境に対しては、安全ではないのではないかという意見がありました。それで、行政としては、今週から幸町の予定地付近と中央・麻町保育所の3カ所で、大気汚染の調査を一週間行う予定です。その状況を見て、当然判断ができるのではないかと考えています。それから、音がうるさいのではないかと。先ほど車の台数の問題がありましたが、ここは過去に測った時点では、平均55デシベルで、これは通常の平均以下です。ですから、音についても問題がない。それから環境の大気汚染についても、恐らく調査した結果がわかりますから、これも私は問題ないと考えているところです。

それから次に、狭いという問題については、中央と麻町についてはあわせても、面積の800㎡です。建物の面積だと650㎡から670㎡くらいです。予定のこども園は800㎡あります。

2階建てにしたら倍ですから、1700㎡あります。先ほどから説明させていただいていますが、狭いというより広すぎるということです。行政としては、もう少し検討して、建物を縮小しても良いのではないかとこの物の考え方をしていますが、さらにこれからの総合こども園ですから、もっと他に活用する場所も必要かなということで、その検討をするために、だいたい1階800㎡の2階800㎡で1700㎡の形をとれると確信しています。それから園庭が狭いということで、ずいぶんご指摘を受けました。600㎡、それから屋上に700㎡から800㎡。ですから面積については、今の中央・麻町保育所の両方あわせても、こども園の方が大きいということで、行政としてはそういう形で、この位置づけをさせていただいています。たまたま運動会の問題が、ずいぶん父母の方々から出ていますが、遊戯会などについては、これは200㎡ぐらいの部屋を2階に取れて、プールも付けています。そして、もし障がい者の人がいるということになれば、エレベーターも付ける予定にしています。ですから、機械だとか設備ばかりでなく、子どもを預かる保育士の育成をしていかなければならない。これから行政で行う総合こども園の保育士をどうやって育てていくか。これからの2年の間に、保育士さんをどう育てていくかということが課題の取り組みになるとこのように考えているところです。

いろいろと問題は確かにあると思います。しかし、行政が行う以上は、それだけの責任を持って行うということです。へき地も入れて正規職員の24名の保育士と、40人から50人ぐらいの臨時保育士を置いています。この保育行政に運営・人件費含めて2億7千万かかります。そのうち保育料が4千万ぐらいですから、2億3千万ぐらいの経費がかかるということです。平成23年度からは10%の保育料の削減をしましたから、だいたい60

0万円から650万円はその補てんをしているというのが現況になります。ですから、このような問題については、総合こども園になる場合は、保育士をどのように育てていくか。これが総合こども園の大きな鍵になると考えています。

【中心街整備推進課長】東4条街区の概況について、再度説明させていただきます。敷地の関係ですが、例えば、先ほど説明した1街区については、それぞれ張り付いて個別店舗の再配置をすることによって、出て行かれる方もいますが、再配置をすることによって、土地がまた生まれるという部分があります。それから、3街区については、昔柏木病院がありました、今は空き地になっています。そういうようないろいろな土地を集積しながら、いろいろな建物を建てていこうという考え方で、この東4条街区の市街地再開発事業が進んでいます。そういう中で、1街区は個別店舗の再配置、2街区側については、東5条通に面して、1階部分を飲食一般ゾーンとして、お店が張り付いていきます。その他に、居住棟として7階建てのマンション棟ができますが、これについては、あくまでも集積をすることによって生み出される土地の中で、この市街地再開発事業の1番のテーマであります「まちなか居住を推進していく」という形をとるために、ここにマンション棟を建てる予定です。それから、介護付有料老人ホームですが、一応予定では38人の定員という予定になっていますが、その横に、ここに勤める人たちの認可外の保育所を一部併設させようという考え方があります。その他に個人病院です。そういう諸々の配置をしながら、最終的に集積した土地自体の大きな部分ですが、当初は確かに温浴施設を予定していましたが、事業の採算性が合わないという事でその部分については、事業を断念したということで、まちづくり会社が当初予定していたのを止めた事によって、駐車場だとかを予定していましたが、ただ富良野市とし

<p>経済部</p>	<p>まちの真ん中に居住スペースができるという事ですが、その部分の世帯数はどれくらいの予定で、その方たちの駐車場はどこになるのでしょうか。</p>	<p>では、アトリウムだとか行政施設、駐車場を持ってくれという要望がありましたので、そういう部分の検討をした結果、最終的に、第5次総合計画にある総合こども園をここに持って来られないかということで計画をして、最終的に面積的な部分がありまして、それについてまちづくり会社としてはここに総合こども園として配置することは可能ですよということで、了承してもらいました。それで、最終的に総合こども園がここ配置できるのであれば、この土地に計画していくということで、みなさんのご意見をいただいているというような今の状況になっています。</p> <p>【中心街整備推進課長】7階建ての部分ですが、2階から7階まで、1フロアで3戸ですから、3戸×6階で18戸を予定しています。居住者の駐車場スペースの部分ですが、今のところ、（隣接して）40台、30台とありますが、この場所ではなく、別な場所に今まちづくり会社で検討しています。</p>
<p>保健福祉部</p>	<p>別の会場で出た質問の中に、「不特定多数の人が集う場所なので、不審者の侵入が心配ではないか」という質問があったのですが、それに対する答えが、「不審者対策については、児童の安全を守るために必要に応じて、防犯フェンス・防犯カメラ、保育時間内の施錠、防犯訓練等を行い、セキュリティをしっかりした施設整備に向けて検討していきます」という答えでしたが、この件に関してどのように検討が進んでいるのか教えてほしいのですが。</p>	<p>【副市長】今のお話ですが、あの時は「あそこには観光客がいっぱい来ますよね」と、それで「不審者ということも想定されますよね」という質問からスタートして、そういう場合についてはセキュリティ対策として、防犯カメラとかそういうものをしますよと。それから塀の話もお話していましたが、何か印象としては2m以上の塀がずっと回されるという話が外に出ているようですが、それも「もしそういうことがあったら、そのことに対する対応としてはそういうことも考えられますね」ということで答えたと。前回もあなたに質問をされて、私がそのように答えたりもります。</p>
<p>総務部</p>	<p>先ほどの質問で、だいたい不安と不満は解けるのではないかと</p>	

<p>保健福祉部</p>	<p>思います。非常に大きな実験がこれから始まって、もし失敗すれば、個別の名前あげたら悪いですけど、芦別だとか赤平だとか中心市街地も非常に廃れた場所になると思いますので、速やかに、市長はこのことを約束して当選したのですから、合意を得て、実施していただきたいと私は思います。</p> <p>ここで山部の方がだいぶ多くいると思いますので、山部の課題を一つ取り上げていただきたいと思います。</p> <p>こども園の資料の中で、公立の保育所は10年後を目途にすべてこども園に移行すると書いてありますけれども、山部のへき地保育所もそういった形になるのですか。</p>	<p>【こども未来課長】今、国の方で検討している、認可保育所とされている部分が、総合こども園に移行という形になっていますが、現在へき地保育所といわれているところはどうかというご質問についてですが、へき地保育所につきましては、今、国が検討しているのは、地域型保育という名称の中で、6人以上19人以下の施設は、小規模保育というような形で、現行の形で取り組むということ国では考えています。また、その基準や詳細につきましては、法案が通った後にそれぞれの都道府県が条例で定めるという形になっています。</p>
<p>保健福祉部</p>	<p>先ほど市長がおっしゃっていた、こども園に関しては保育士の教育が必要で、これからどうしていくかが課題であると話していましたが、どうしていくつもりでしょうか。</p>	<p>【市長】保育士の免許持っている方が、保育免許と幼稚園教育免許を持っている方が半分くらいいます。あとの半分は、保育だけの資格ですから、これを教育して幼稚園教育のできる体制づくりをしなければならないというのが一点。</p> <p>それからもう一つは幼稚園の教育の中に例えば、年間に何回か茶道を教える、あるいは特技を持っているような状況づくりをもっと伸ばしてあげる。そういう教育がこれから求められます。ですから、恐らく市内の幼稚園も、一生懸命これから総合こども園に対しての在り方というものを、もっと探究していく状況になりますので、行政もそれに勝るとも劣らない努力をしないと、みんな</p>

建設水道部		<p>なそちらの方に移行される可能性があるということで、保育士の教育をしなければ、まずダメだという意味で、お話をさせていただいたということです。</p> <p>【副市長】 いつも秋に来ていますが、今年は春先と言うことで、冬場から春にかけてのことで、東山の上の方の道路が崩れかけているということがありました。(市でも)現場は回っていますが、地域の方の方がわかるということもありますので、何かありませんか。</p>
建設水道部		<p>【建設水道部長】 みなさんにご承知おきいただきたいのが、太陽の里キャンプ場でつり橋が雪の重みで落ちました。今年は、雪がみなさんご承知の通り、4月の頭の週末までずっと雪が降り続いて、その後一気に暖かくなって融雪が進んで、水が流れたということもありました。その重みがあったのと、つり橋をつないでいたコンクリートが引っ張られ、折れてしまって通行できません。今、危ないので通れないようにしています。それを今どうにかしようということで検討しています。</p> <p>それから5月3日に親子の熊が出まして、聞きますと何か公園どころか下のパークゴルフ場も一部降りたと聞いたのですが、それで公園については、今週末までその熊がこれから出て来るか来ないかも含めて、利用を制限させていただきたいということで対処しています。大丈夫ということになれば、来週からまた通常利用をしていきたいと考えています。公園とパークゴルフ場についてはそういう形です。</p> <p>山部16線については、発注が終わって、今月末ぐらいまでに舗装をするということになります。山部地区は、道路の穴など担当の方で指示をして発注をかけていますので、砂利敷きも踏まえ</p>

<p>経済部</p>	<p>町内会の防犯灯で、虫の寄らない街灯ということで補助金の申請もしました。それは町内の防犯灯であって、街の街灯についてはそういった虫の来ない街灯にするという話が、どの程度進んでいるのか聞きたいなと思ひまして。</p>	<p>て指示を出しましたので、この5月の間に砂利ならしなどを行い、道路の白線ラインについても今市街地、それから26線とか指示を出してライン引きが始まっています。あちこち冬に破損した部分の修復をかけていきたいと思ひます。</p> <p>副市長からありました東山のところについては、融雪が進んで道路の下を融雪水が一気に流れたので、下が危ない状況でどんどん沢に向かって崩れていく状況で、昨日今日の発見で、今どうするかということで対応していますが、走行すると落ちますので、早急な対応をしてかなければと考えています。</p> <p>懸案の公営住宅については、紅い実団地の建替えということで、6月5日の発注で1棟8戸をユーフレ団地の所に建てます。ご近所の方には、しばらく建設が完了するまでご迷惑をかけるかなと思ひますが、ご協力をお願いしたいと思ひます。</p> <p>【商工観光室長】商店街の防犯灯の関係ですが、今年から水銀灯からLEDに替えるものについて、助成制度を設けますということで、5月から商店街とお話をして、各商店街の方で今検討されているという状況です。商店街の街灯と町内会の防犯灯、それぞれ二つが連動しながら、そういう取り組みをしていこうということで、今進めている最中です。</p> <p>【市長】中小企業の話も担当からしてください。</p> <p>【商工観光室長】中小企業振興の関係で、山部地区であれば、東西南北と中を含めて町名が出ているところで、新たに店舗を建てられる、改修する方については、100万円以上の工事費がかかった場合に、20万円を助成するという制度を5月から始めました。街の中では、都市計画区域内に同じような店舗、商業を振興しようという関係で工業もあります。商工業が振興できるようにということで富良野市独自の政策です。国や道は、お金は貸して</p>
------------	---	--

くれますが、補助金は出ないです。これは、市長の政策として、いわゆるまちづくりの一環ということで、新たに制度ができましたので、商工業者の方がいましたら、活用をよろしくお願ひしたいと思います。あと、家賃補助というのがあります。例えば、店子（たなこ）さんで商業者が入る場合に、2分の1が補助率になりますが、5万円までを上限として助成しますという形の制度もあわせて作りました。それと、住居兼店舗みたいな家の場合は、同じく2分の1ですが、7万5千円を上限として助成します。また、すでに入っている方は、家賃制度は別に細かい事項がありますのでお問い合わせしてください。4月の下旬に商工業者の方を含めてみなさんにお集まりいただき、商工会の方に説明したという形です。

【経済部長】今、家賃補助の話がありましたが、家賃補助は町名がついているところではなくて、国道際の商店街ということですよ。富良野の方で言うと、先ほど説明した77ヘクタールの中心市街地です。山部で言うと国道38号線際の商店街ということですよ。エリアについては、商工会に行けば詳しくわかりますが、基本的には国道38号線の両側ということになります。この中小企業の振興対策については、もともと振興条例があり、ソフト事業という事でたくさんメニューがあります。ただ、なかなかみなさんに使っていただけないという現状があって、これを何とか使っていただくということで審議会を作って、その中で検討をしていただけて作り上げて使い易いものにしていく。先ほどの商圈商業調査の中で、これから将来に向かってなかなか見通し立たないという方がいます。その時に、こういうものがあれば、後押しがあれば自分たちが続けていこうという方もいると思いますし、次のどなたかにやってもらったら良いということについても、家賃補助だとか店舗の改修補助があれば、その後押しになるという

<p>総務部</p>	<p>市長と語る会は、市役所の方で設定していますが、山部のみんながこういう時期に行ってほしいと言ったら、受けてもらえるのですか。</p>	<p>ことで、総合的に考えて使い易い制度にしました。また新たに入ってくる方については、特に金融機関からお金を借りたときに、いわゆる無利子にするような形を考えています。一般の方についても、利子の助成はあります。新たな方については、無利子を2年間だけします。このようなことを総合的に考えて、中小企業の振興を図っていきたいということです。よろしくお願いします。</p> <p>【市長】いつでも良いです。</p>
<p>経済部</p>	<p>富良野の中心市街地は大賛成ですが、山部にもかつて中心市街地がありました。山部小学校があり、神社があり、農協の本社があり、それから役所がありました。だからこの中心市街地をもう一つ作ったら良いのではないかと思って、お願いしているところです。答えはいりません。</p>	